

令和4年度 岡山県立津山中学校 適性検査Ⅱ 正答例

課題1

(1) 発表 発見 開発 出発

(2) ※次の3つの中から2つ書けていればよい。

- ・部首（さく引） 部首が「ごんべん」なので、部首さく引の「ごんべん」で調べる。
- ・総画（さく引） 画数が十六画なので、総画さく引の十六画で調べる。
- ・音訓（さく引） 読みが「かい」なので、音訓さく引の「かい」で調べる。

(3) A 桜が静かに散る光景を、大きな音が聞こえるような世界ととらえている。

B いやな病気をうれしいものだととらえている。

(4) あえて常識とことなる考え方をしたり、マイナスをプラスに変えて表現したりすることで、逆境をのりこえる力を生み出し、言葉を通して他者と心を通わせることができる (77字)

課題2

課題として示された内容について、体験に触れながら、その後の生活にどのように生かしているか、または生かそうとしているかも含め、筋道を立てて200字以内で述べているものを評価する。

課題3

(1) 新潟市は冬のこう水量が多いが、佐賀市は冬のこう水量が少なく、雪が少ないことがわかるので、佐賀市で二毛作がさかんに行われているといえる。

(2) お墓：米づくりが始まったことで、米づくりを指導する人があらわれ、そのような人々が強い力を持ち、むらを支配するようになったから。

矢じり：米づくりが始まったことで、水田やたくわえている米などをめぐって、争いが起こるようになったから。

(3) 目の不自由な人がいた場合、一人で移動するのがむずかしいので、き險な場所を知らせながらひな人所まで付きそう。